

東京都スポーツ推進委員 広域地区別研修会 ～第5ブロック～

テーマ
 「東京 2020 オリンピック・
 パラリンピックを迎える
 にあたって」



9月2日(土)平成29年度東京都スポーツ推進委員広域地区別研修会(第5ブロック)が、江東区スポーツ推進委員会主管で、江東区文化センター レクホールにて開催されました。今年度の研修テーマは、「東京2020オリンピック・パラリンピックを迎えるにあたって」です。当区からは、安部会長以下、行政担当者を含め合計20名で参加しました。

研修会は、二部構成で、前半は2名の講師による講演会、後半は懇親会でした。

最初の講師は、全日本空輸株式会社(ANA)で客室センターフライトマネージャーを務める「小沢 ちあき」さん

でした。ANAは、航空サービスリサーチ会社スカイトラックスが毎年実施しているワールド・エアライン・レーティングにて日本の航空会社として史上初の5年連続最高評価の「5スター」を獲得しており、獲得の秘訣の一端を伺いました。「オリンピック・パラリンピックにおけるおもてなし」と題した話の中で、一番印象的な言葉は、「訓練は実践のように、実践は訓練のように」というものでした。我々スポーツ推進委員も、スポーツ指導の現場で、常にこの言葉を意識していきたいと思いません。

次の講演は、スポーツジャーナリストの「瀬戸口 仁」さんが、「トップアスリートから学ぶこと」をテーマにお話されました。有名スポーツ選手を題材に、成功を導く正しいゴールの設定の仕方について、非常に具体的でわかりやすく説明していただきました。ポイントは、ゴールは二つ設定しなければならないということです。一つは身近なゴールで「目標」になるもの、もう一つは大きくて遠いゴールで「夢」となるもの。成功を収めたスポーツ選手は、皆、このゴール設定を巧みにやっているとのこと



でした。今後の参考にしていきたいと思いません。

講演会後の懇親会では、5ブロックを構成する各スポーツ推進委員の方々と活発に意見交換や懇親を深めることができました。

今回の研修の成果を日々のスポーツ推進委員の活動に活かしていきたいと思いません。



ウォーキングフェスタえどがわ2017

11月23日(木) ウォーキングフェスタえどがわ2017が旧中川および荒川河川敷をコースとして開催される予定でした。朝8時の集合時刻の前から、式典会場にはスポーツ推進委員が続々と集まってきました。皆、雨が降っていても歩けるようにと雨カッパを着る等、準備を整えています。ただ雨は一向にやむ気配はありません。今日はどうなるのだろうと、心配しながら待ちました。

8時過ぎ、本部の決定がありました。ウォーキングフェスタえどがわ2017は開会するものの、6kmコースと10kmコースのウォーキングは中止。9時に開会式典を行い、その後すぐに抽選会を実施することになりました。



9時近くになると、参加者の皆さんがけっこう集まってきました。雨の中にもかかわらず、700人ほどは訪れていたと思われます。皆さん、このウォーキングフェスタを楽しみにしていたのでしょうか。



9時に開会宣言、ウォーキング協会市川副会長のあいさつ等が終わると、さっそく抽選会の始まりです。と言っても、抽選ではなく、じゃんけんで景品をゲットしてもらいます。最初は目玉賞品の自転車です。参加者の皆さんは傘を差しながら、じゃんけんに参加。たくさんの賞品を受け取ってもらうことができました。雨の中で、気温も低く、風邪をひいてしまった方はいらっしやらなかったでしょうか。 皆さん、お疲れ様でした。

中央地区 磯部 豊

新人紹介

名前：上野 登美子

出身地：江戸川区小岩

スポーツ歴：バレーボール、マラソン

趣味：ヨガ、クラシックバレエ

ひとこと：スポーツ推進委員になってから、はや6ヶ月が過ぎました。ドッチビー大会では、試合に負けてしまった女の子の悔し涙。ウォーキングフェスタえどがわでは大雨にもかかわらず、笑顔で開会式を待つ参加者の方々。町会対抗運動会の二人三脚を走るご夫婦の真剣な掛け声…。ひとつひとつの行事の中で、参加される皆さんの真剣さ、温かさ。思いがけない表情、がんばる姿。毎回、私のほうがたくさんの感動をもらっています。これからも、多くの方々にスポーツを通して出会う事、皆さんの笑顔を楽しみにしております。



今回掲載予定だった「第38回江戸川マラソン大会」は荒天により中止だったため、記事の掲載内容を変更しております。

第40回江戸川区民まつり

3

10月8日(日曜日)

【ドッチビー】

夏を思わせる強い日差しの中、ドッチビー体験には1,575人の方が来ていただきました。投げる時に1歩足を踏み出す、体をひねるようにして投げる、勢いよく手首を使ってディスクを回転させるなど、ボールを投げる動作とは異なり、普段あまり経験したことのない投げ方をするので、たった3投ではなかなかそのコツをつかむことは難しかったようです。とはいえ、3歳くらいの歩くこともおぼつかないようなお子さんから、そのお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんまで、いろいろな世代の方に、ドッチビーのディスクに触っていただきました。小さい子からお年寄りまで、運動経験のある、なしに関わらず、一緒になって楽しむことができるのが、ドッチビーの魅力の一つ。これをきっかけに少しでも体を動かすことにつながってくればよいなと思った1日でした。



小岩地区 望月 早苗

【ストラックアウト】

青空のもと、絶好のスポーツ日和。開始前から小学生の男の子がストラックアウトをやりたいと言ってやってきました。ストラックアウトの会場には、小学生が一人でやってきたり、よちよち歩きのおじいちゃんやおばあちゃんと一緒にやってきたり、園児がお母さんやお父さんとやってきたりと、幅広い年齢層の方々が終了の午後2時半まで途切れることなくいらしてくれました。30分はお待ちいただくような盛況ぶりでした。

大人の方同士も連れだって来て、どちらが多く数字の板を抜くことができるかを競っていました。また、

親子で一緒にやって、お子さんより多くの数字の板を抜いたお母さんが「お母さんすごい」とお子さんに言われている姿もありました。自分の番が来るまで並んで待っていらっしゃる方にお話を伺うと、「待っている間もほかの方がやっている姿を見て楽しいですよ」と言ってくれました。

午後には、多田区長もお越しになり、ボールを勢いよく投げて数字の板を抜くと、周りにいらした方から大きな拍手が起きました。

1日で1,000名以上の方に楽しんでいただき、皆さんとかかわった私たちスポーツ推進委員もとても楽しい1日でした。



葛西地区 佐藤 美緒

【コーフボール】

コーフボールとはオランダ発祥のスポーツで、一言で説明すると「男女混合でドリブルのできないバスケットボール」です。東京2020オリンピック・パラリンピック大会に向けたオランダ連携プロジェクトの関わりで、このたび区民まつりで初めて体験コーナーが設置されました。サッカーボール状のボールを360度どの方向からもシュートを打つことができるのが特徴で、当日もたくさんの方に体験していただきました。ただ、ボール自体はバスケットボールよりも小さく、ゴールはバスケットゴールより大きいのですが、バスケットゴールよりもゴールが高く、ゴール背面版もついていないため、なかなかシュートが入らないようでした。それでも楽しそうにシュートを放つ子どもたちの顔が印象的で、自分も一緒に楽しくなれた1日でした。



スポーツ係 五十嵐 謙太

専門部会だより

役員会	皆様方のご協力により 60 周年行事を無事に終えることができました。ありがとうございます。年度末に向け体調管理に気を付けてまいりましょう。
事業部	皆様、明けましておめでとうございます。 いよいよ 2 月 18 日にドッチビーフェスティバル 2018 が開催されます。 ご協力よろしくお願いいたします。
企画部	明けましておめでとうございます。 2 月の研修旅行を楽しいものにすべく準備中です。ご参加の皆さま、楽しみにしてください。元気に参加できる様に、体調にお気をつけください。
広報部	いよいよ平成 30 年になりました。オリンピック・パラリンピックに向けて活動するスポーツ推進委員会を積極的にアピールしていきたいと思ひます。原稿執筆のご協力、よろしくお願いいたします。

地区部会だより

	日にち	講座・イベント等
小松川	1 月 7 日 1 月 21 日 1 月 28 日 3 月 24 日 ~ 25 日	小松川平井マラソン大会 凧作り・凧揚げ大会 スポーツ講座(ドッチビー) 小学校卒業記念ナイトウォーク
中央	3 月 4 日 5 月 27 日	健康ウォーキング 中央地域まつり
小岩	2 月 10 日 2 月 17 日(予定) 3 月 3 日(予定)	ドッチビー講座(東小岩小学校) 中高年ウォーキング教室 中高年ウォーキング教室
鹿骨	1 月 13 日、1 月 27 日 2 月 3 日、2 月 10 日	ラージボール卓球教室
東部	1 月 14 日、1 月 21 日 1 月 28 日、2 月 12 日 3 月 10 日	ネオホッケー講座 東部健康ウォーキング大会
葛西	1 月 14 日 1 月 21 日 2 月 24 日	陸上競技大会 ふれあいニューイヤーマラソン大会 ドッチビー大会